

おかざき クルマまつり 2024

“クルマのお祭り”クルマまつり

11月23日(土)、岡崎中央総合公園で「おかざきクルマまつり2024」が開催された。前日の11月22日(金)にフォーラムエイト・ラリージャパン2024の岡崎SSSで使用されたコースでは、コースウォーク/コースダッシュやデモラン、同乗走行が行われた。三菱自動車やフォーラムエイト、自衛隊等のブースでは様々な体験ができた。岡崎市出身の羽根田琴選手も参加し、豪快な走行を披露。自動車関連の出展とともに、地元のお店の出展で会場は盛り上がった。クルマと岡崎を多くの観客が楽しめる1日になった。



当日の様子は
こちらでチェック!!



岡崎市のラリー関連情報は
ウェブサイト、SNSでチェック!!



WEB



X



Instagram



YouTube



Facebook



LINE

岡崎市にラリージャパンが

くるマガジン VOL.4

2024年のラリージャパンを振り返る。



© Rally Japan



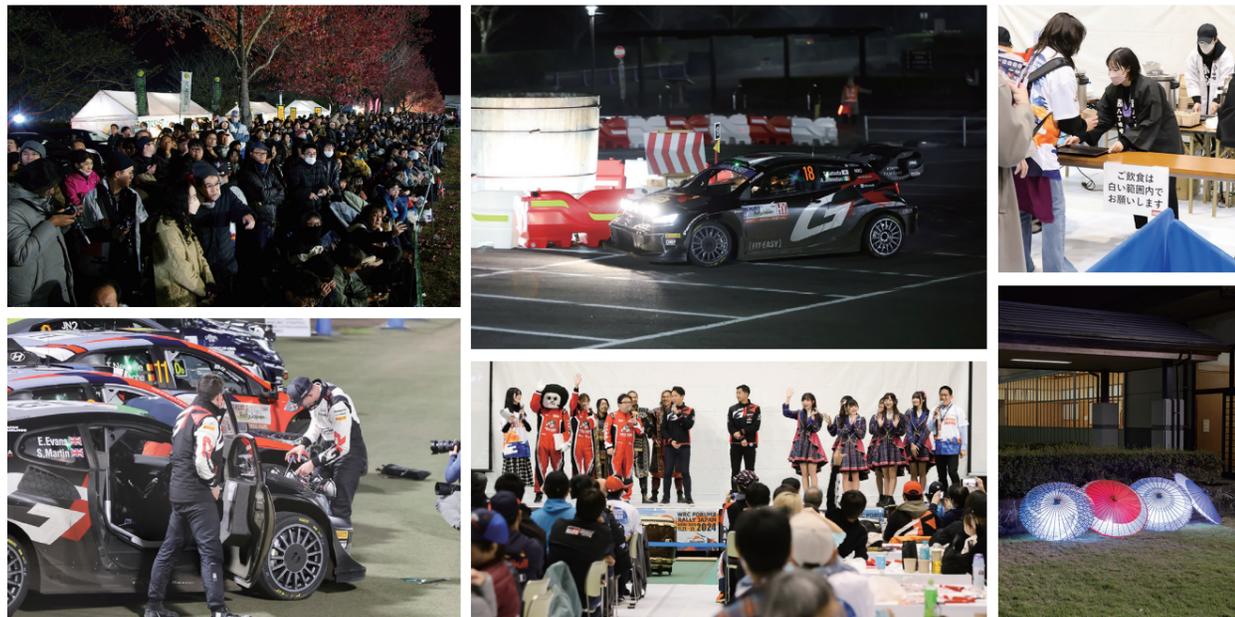
SS8/SS9
OKAZAKI SSS
2.54km

岡崎中央総合公園

“FRIDAY NIGHT” SS8/SS9 OKAZAKI SSS

今年の“おかざ”キングは勝田貴元！

11月22日(金)に行われた岡崎SSSは、岡崎市初の夜開催。多くの観客がライトアップされたコースを駆け抜けるラリーカーに興味した。SSは2本行われ、1本目のSS8では勝田貴元がベストタイム。2本目のSS9では勝田貴元、E・エバンス、A・フルモーが同タイムで並んだ。



寒空の下、多くの観客がライトをつけて駆け抜けるラリーカーに大興奮。岡崎名物の味噌樽ターンも。会場は光る番傘等で装飾され、お祭りのような雰囲気。岡崎レッドダイヤモンドスタジアム内ではリグループが行われ、ライトボッドを取り付ける作業を見ることができた。体育館内ではステージイベントや出展、ウェルカム八丁味噌汁の振る舞い等が行われた。ミート・ザ・クルーには多くのファンが集まり、選手たちの生の声に耳を傾けた。ラリー終了後には岡崎伝統の三河火花が打ち上げられ、2024年の岡崎SSSを締めくくった。

ラリーも、
ラリー以外も楽しめるお祭り“岡崎”

当日の様子は
こちらでチェック!!



SS17/SS19
NUKATA SS
20.23km

額田地区



“SUNDAY MORNING” SS17/SS19 NUKATA SS

SS17でドライバーチャンピオン争いがまさかの決着

額田SSは11月24日(日)の朝に行われた。1本目のSS17はA・ミケルセンがトップタイム。SS16まで総合順位トップだったO・タナックがまさかのクラッシュ。タナックの離脱により、T・ヌービルが年間チャンピオンが確定した。2本目のSS19はT・ヌービルとS・オジェが同タイムでトップだった。



早朝スタートとなった額田SSだが、観戦エリアの千万町楽校には日の出前から続々と観客が来場し、昨年以上の盛り上がりを見せた。観戦エリア周辺は直線的なコースが続く高速セクションであり、ここぞが見られない猛スピードで駆け抜けるラリーカーに驚きの声があがっていた。中でも“田んぼエリア”に設けられた特設観戦台は、2mを越える高さからコースを見渡すことができ、大好評であった。また、観戦の間には地元額田のお店が出展した飲食ブースが大行列に。温かい食べ物で冷えた体を温める姿が見られた。

これぞラリーの醍醐味!
ラリーカーが高速で駆け抜ける“額田”

当日の様子は
こちらでチェック!!

